

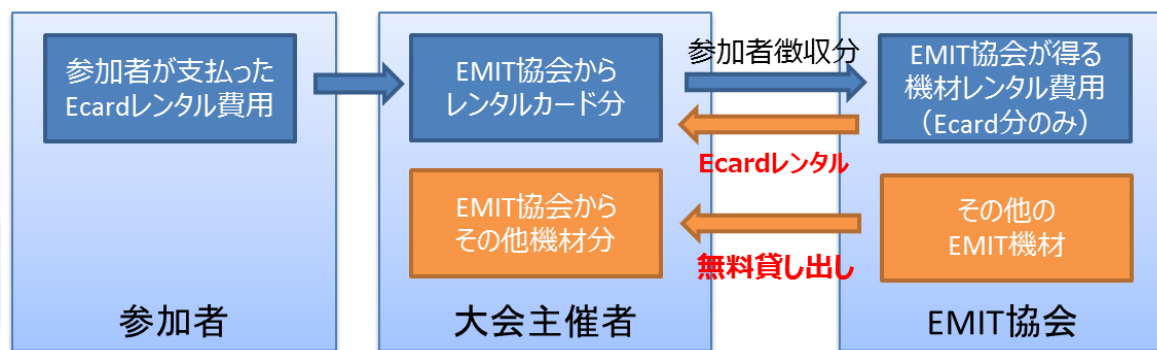
EMIT 協会からのお知らせ

EMIT 協会は 20 周年を迎えました。皆様ありがとうございます。

1994 年国際大会から使用開始された EMIT を 98 年日本に導入し、貸出を始めました。今や当たり前、電子パンチをどこでも手軽に利用できる、ラップ解析でオリエンテリングの巡航速度・ミスを解析する…当時ぼく（羽鳥）は、宅急便で資材を全国へ発送・すぐセットアップ、高い競技性の確保ができるように「とり式パンチ台」を開発しました。東大の桜井氏と共に、ラップ解析手法（とり-桜井メソッド）を考案し、的場氏の Lapcenter へ採用～世界中で高く評価され、レース解析に使用されています。

■ EMIT は無料で借りられる

貸出をはじめるとあって、学生主催の大会でどのように借りてもらうか、考えた方法が【主催者が負担なしに無料で EMIT 機材を借りられる】方式です。



主催者は、Ecard レンタル希望の参加者からのレンタル費用を EMIT 協会に代わって徴収頂くだけで、主催者は自己負担なしに EMIT 機材を無料で借り大会を開催できる基本的な仕組みを実現しています。

EMIT 協会は、多くの EMIT 機材保有クラブや、練習会に機材を利用したいクラブのため常に大量の機材を備えています。機材を維持していくぎりぎりの収益構造は貧弱であり、20 年ずっとボランティアベース貸出です。高い競技性を届けたい～その理念のため小口貸出についても【使った Ecard 課金だけ！】今後も変わらず積極的にお届けします。

■ お願い

返却された機材に回収されたテープ・掲示物など大会ゴミが入っていたり、洗浄が不十分なアングルや、カビが生えたカードをお風呂で洗い直したり…ぼくの日常です。

ぜひ EMIT 協会の取り組みをご理解頂き、誠実にお借り出し頂ければ助かります。

また、可能な限り 2 週間の貸出期間を確保するため、なかなかうまく備品を回せない場合があります。申し訳ございません、今後ともぜひよろしくお願い申し上げます。